

第21回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第21回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2024年2月18日（日）13時15分～16時30分

開催方法：オンラインと会場開催のハイブリッド。

オンラインは Zoom ウェビナーを使用します。

要旨：昨年度のアンケートで要望が2番目に多かった、気象衛星を取り上げます。

気象衛星「ひまわり」が観測を開始してから45年。近年はセンサーが増え、解像度は初期よりも格段に良くなっています。このため様々な利用がされていますが、予報作業における最新の利用方法や地球環境監視における活用法などは、意外と知られていないのではないのでしょうか。

このようなことから、今年度は「気象衛星」をテーマに、気象衛星画像の最新の利用方法や「ひまわり」以外の衛星の活用、次期気象衛星の計画などについて広く議論します。気象研究者、気象事業者、報道

機関、気象予報士、学校教育の担当者等、各分野からの講演を募集します。

なお、昨年度と同様にハイブリッド形式とするよう計画していますが、会場の都合でオンラインのみとなる場合もあります。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2023年10月31日（火）

講演者氏名、所属、題目、要旨（400字以内）、連絡先（電話、住所、Email アドレス）を添えてお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：三浦郁夫

Email：miura.ikuo@met.kishou.go.jp

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：伊藤みゆき、黒良龍太、佐々木昭土、

下山紀夫、田中恵信、原 基、平松信昭、

村 規子、山内 洋、森さやか、三浦郁夫（代表）